

走行前ブリーフィング資料(KV-40・KV-BIKE共通)

■全般

- ・走行中は、必ず決められた服装(つなぎ服、靴)、装備品(ヘルメット、グローブ)、加えてKV-BIKEは肘当て・膝当てを着用すること。特にヘルメットのあご紐は確実に締め付けること。
- ・走行中、追い越しをする場合は前方車両の左側をゆるやかに追い越すこと。
- ・トラブル等で車両がストップしそうな場合、コース上では停車せず、後方から来る車両に注意しながらコースのイン側(右側)の芝生(グリーン)に入り、車両を安全な位置で停止させて降車すること。
降車後のドライバー・ライダーはヘルメットなど装備品を外さずにガードレールの外側へ退避すること。
- ・走行不能となった車両は順次レッカー車で回収される。回収した車両の引渡場所は第2パドックとする。
- ・いかなる場合でもピットレーンでは車両を手押し、または台車へ乗せて移動させること。
- ・走行中のアクシデントは全て自チームの責任とする。他チームとの接触などがある場合も、互いに責任を追究することなく、自己の責任をもって対応すること。
- ・すべての参加者はマスクを着用し、こまめな手指消毒を行うとともにその他感染症予防対策に努めること。
なおドライバー・ライダーは走行中のマスク着用を不要とするが、トラブルで車両をコース上で停車させ、オフィシャルと接触する際に速やかに着用できるよう、乗車中もマスクを携帯すること。
- ・路面温度の上昇が予想されるため、タイヤの空気圧に十分注意すること。
- ・走行中の降雨に備え、スクリーンの外側の撥水、スクリーン内の曇り止め、取外しのほか、電気系統の水濡れ対策などを事前に施しておくこと。
- ・水分および塩分の適切な摂取や十分な休憩をとることを意識し、熱中症対策を行うこと。

■コースウォーク 9:20～9:50(※最終コースイン時刻9:40)

- ・徒歩のみでコース確認を行うこと。自転車、キックボード、その他いかなる乗り物も使用不可。
- ・ドライバー・ライダーはブリーフィングで伝えたポイントを必ずコースウォークで確認すること。

■試走会 ONE LAP KV-40 10:00～10:30 / KV-BIKE 10:45～11:10

- ・15番ピット前の開口部より手押しで走行レーンへ進入すること。
その際、走行中の車両と接触する恐れがあるため、パイロンラインを絶対に越えないこと。
- ・走行準備を整えたうえでSTART/FINISHラインの手前で一時停止。
オフィシャル(係員)が日章旗を振ったことを確認して走行を開始すること。
- ・スタート直後はパイロンラインのイン側(右側)を走行し、その後は後方からの車両に注意して走行すること。
- ・「5番ポスト」先の右コーナー(3番目のコーナー)は特に注意して走行すること。
 - ① 進入時は前方の車両がブレーキをかけているため、追突がないよう十分注意すること。
 - ② コース幅が狭く、下りながらカーブする見通しの悪い箇所があるため、速度と他車との距離に注意し接触や横転、追突がないよう十分注意すること。
- ・1周ごとに必ずピットへ戻ること。連続周回は禁止する。
- ・ゴール車両はパイロンラインのアウト側(左側)を走行してFINISHラインを通過し、2番ポスト手前の待機エリアで停車すること。その後オフィシャルの合図によりコースを横断・Uターンし、パイロンラインのイン側(逆走時は向かって左側)を走行してピットへ戻ること。
なおゴール車両の補助をメカニックが行う場合は、15番ピット裏の階段より地下通路へ入り、地下通路途中の階段からコースのアウト側(左側)へ上がり、2番ポスト手前の待機エリアで自チームの車両の到着を待つこと。
(図1参照)



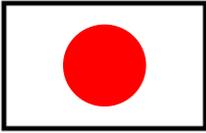
■試走会 ロングディスタンス KV-40 12:10～13:20 / KV-BIKE 13:35～14:25

- ・15番ピット前の開口部より手押しで走行レーンへ進入すること。
その際、走行中の車両と接触する恐れがあるため、パイロンラインを絶対に越えないこと。
- ・各時間帯とも、走行終了10分前以降は出走できないため注意すること。
- ・走行準備を整えたうえでSTART/FINISHラインの手前で一時停止。
オフィシャル(係員)が日章旗を振ったことを確認して走行を開始すること。
- ・スタート直後はパイロンラインのイン側(右側)を走行し、その後は後方からの車両に注意して走行すること。
- ・「5番ポスト」先の右コーナー(3番目のコーナー)は特に注意して走行すること。
 - ① 進入時は前方の車両がブレーキをかけているため、追突がないよう十分注意すること。
 - ② コース幅が狭く、下りながらカーブする見通しの悪い箇所があるため、速度と他車との距離に注意し接触や横転、追突がないよう十分注意すること。
- ・最終コーナーへ進入する前に、連続周回をする車両はアウト側(左側)、ピットへ戻る車両はイン側(右側)へ予め車両を寄せて走行すること。
- ・連続周回をする車両はホームストレートのアウト側(左側)を走行し、パイロンラインに接触しないよう十分注意すること。
- ・連続周回をしない、または連続周回を終える車両はピットインレーンよりピットへ戻ること。
※ONE LAPとはピットへ戻る方法が異なるため注意。

■ 走行中に表示するフラッグ(旗)

特別規則書、第2章 第10条 本競技会に使用するフラッグとその意味を理解し、フラッグの指示に従うこと。

【日章旗】…………… 走行スタート合図の旗。



【イエローフラッグ(黄旗)】…………… 前方に低速車または停止車両あり。前方に十分注意して走行。



【レッドフラッグ(赤旗)】…………… 走行の中断。ドライバーは直ちに速度を落とし、必要に応じて停車できる準備をしながら
ONE LAPの場合…ゴール地点まで
ロングディスタンスの場合…ピットまで
それぞれ戻ること。



【チェッカーフラッグ】…………… 走行終了。チェッカーフラッグを受けた車両は1周した後にピットへ戻ること。

